



ゆりかご 園だより

2025.10.1



運動会おつかれさまでした！

雨の中、運動会にお運び頂きありがとうございました。子どもたちの可愛らしい姿、たくましくなった姿、自信をもって取り組む姿など見てもらえたのではないかと思います。保護者の皆さまからも、たくさんのご支援ご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

外国籍の家庭ともよりよい保育をつくっていききたい

近年、保育所や認定こども園における外国籍の子ども（外国にルーツのある子ども）の数は全国的に増加傾向にあります。ゆりかご保育園においては、10月1日現在9か国15名の外国ルーツの子が在籍しており、全園児74名中20%を占めることとなります。言語的文化的に多様な背景をもつ外国籍家庭が日本人家庭と一緒に育っていく保育環境は長年に渡ってゆりかご保育園が育んできた風土とも言えます。

以前にイスラム圏にルーツをもつ保護者の方と拙い英語で会話をしていたときに「イスラム教の礼拝に来てみないか」とお誘いを頂いたことがありました。宗教的背景の壁を越えて日本人の私を仲間に入れてくれようとしたその気持ちは大変にうれしいものでした。その後は、その方の母国に関する新聞記事やニュースが気になったり、子育て文化の違いなどが気になって会話の機会が増えました。

また、子どもたち同士で肌の色について話している場面に出くわしたこともあります。「〇〇はどうして茶色なの？」「（国名）の人だからだよ。札幌の人は白で（国名）の人は茶色なんだよ」と誇らしげに説明していました。

ゆりかご保育園のように多文化共生が当然のようにある環境の中で乳幼児期を過ごすことができるのは、本当に素晴らしいことであり、この経験は子どもたちが大人になっていくにあたって多くの場面でプラスにはたらくのではないかと考えています。

今後の課題として、外国家庭の保護者が父母の会の役割を担ったり、おやじの会に参加して語り合ったり、よりクラス懇談会や夏まつりに参加がしやすくなるよう環境を少しずつ整えていくことで外国家庭の保護者をもっと気軽に日本人家庭の保護者とコミュニケーションが取れるようになるのではないかと考えています。

To all foreign families : if you have any problems,
please talk to us. We want to create a wonderful
childcare environment together with you.

